

規制の事前評価の意義 ～規制を受ける立場から～

日本経済団体連合会
産業第一本部長
井上 洋



規制とは

【広辞苑】

おきて。きまり。

また、規律を立てて制限すること

【規制を受ける側にとっての規制】

特定の政策目的のために国・地方公共団体が企業や国民に介入すること



規制改革の意義

- 規制のあり方は時代の変化に伴い変わる
- 時代にそぐわなくなった規制や役割を終えた規制を廃止し必要とされる規制を新設する必要がある

日本経団連提言

「規制改革の意義と今後の重点分野・課題」(2007年5月15日)



日本経団連による取組

【最重要課題の一つ】

規制改革の推進は

個人や企業の多様な挑戦を促して

経済社会の活性化を図るもの



規制改革の意義

- 80年代後半～90年代はじめ
市場開放、透明性向上
- 90年代以降
経済的規制は事前規制から事後規制へ
- 21世紀
行政サービスの民間開放
社会的規制の改革



今後の規制改革の意義

- ①国民一人ひとりの生活を豊かにする
- ②地域の自立性・自主性を高める
- ③わが国の国際競争力を高めるとともに、国際的なイコールフットイングを実現する
- ④企業の優れた取り組みを評価し奨励する



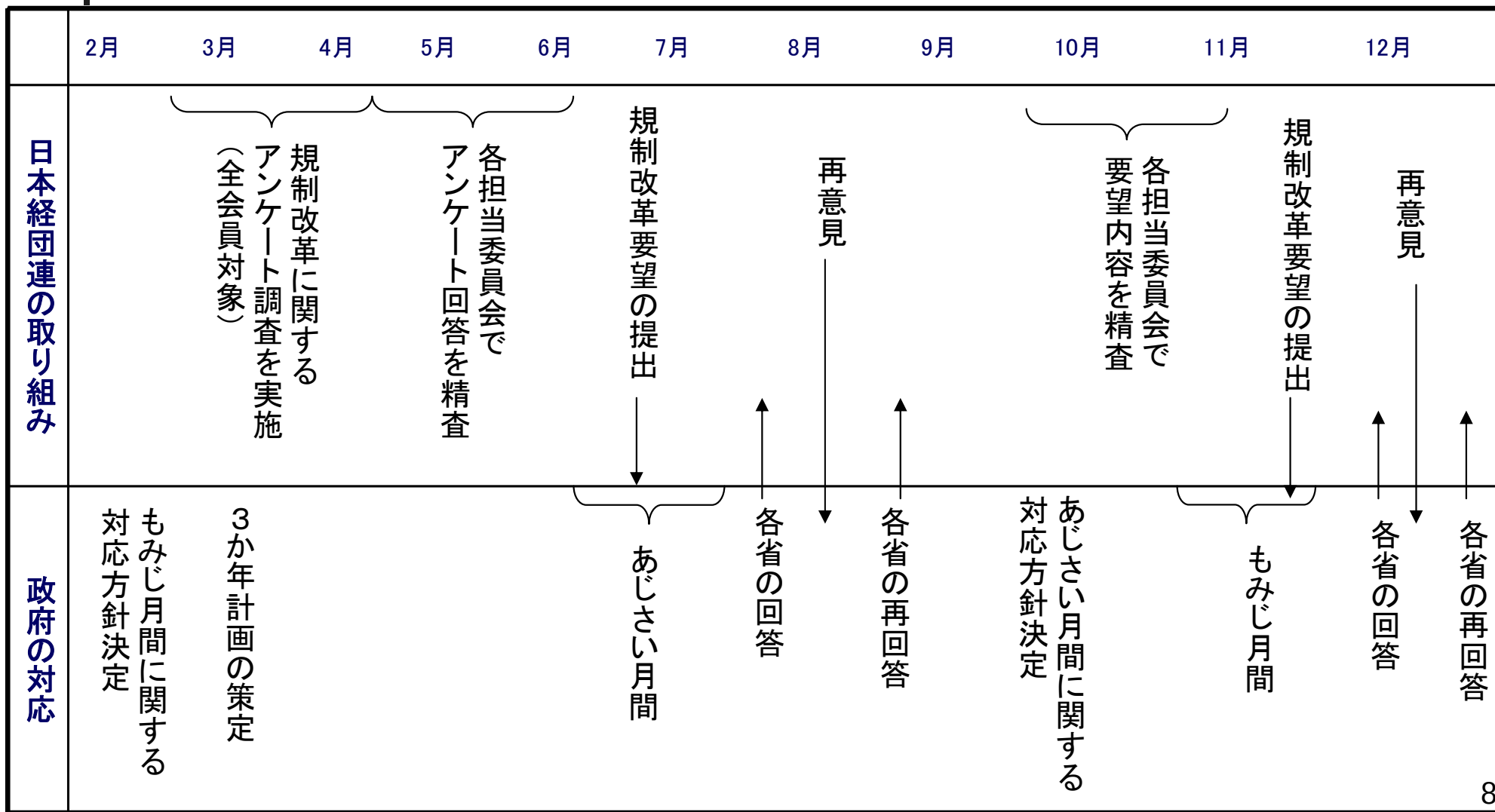
日本経団連による取組

「規制緩和要望」「規制改革要望」の
とりまとめ・発表・実現に向けた働きかけ

《規制改革要望》とは・・・》

全会員企業・団体にアンケートを実施して、
企業活動の現場で問題となっている個々の
制度について具体的に内容を聴取し、まと
めているもの

日本経団連の取組





規制改革要望の例

【2006年度】

- ・IPマルチキャスト放送の著作権法上の
取扱いの明確化
- ・特定輸出申告制度の改善



規制改革要望の例

【2006年度】

- ・リースエンジンのエンジンログ記載方法の簡素化
- ・耐空証明書の発行場所の拡充



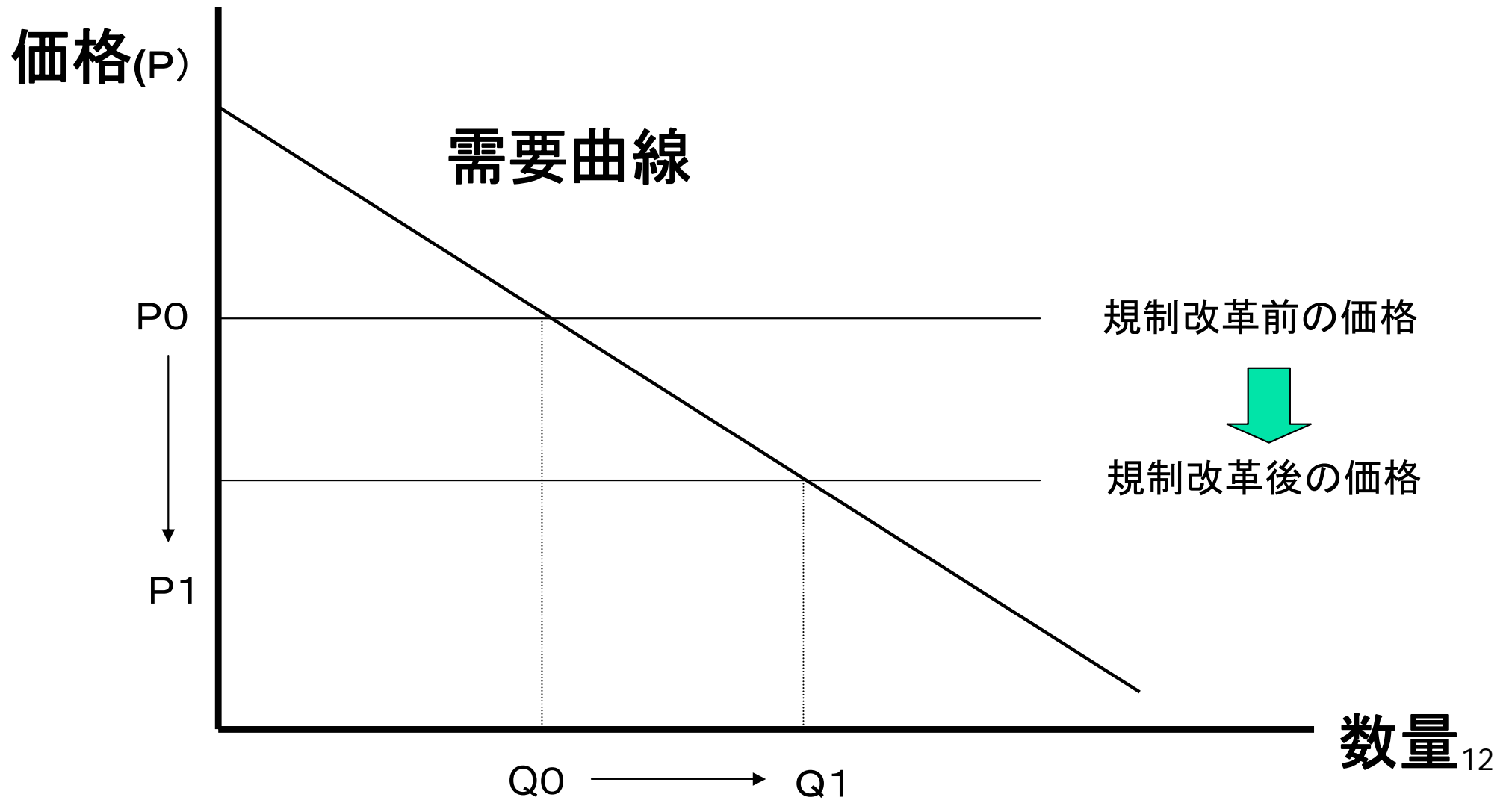
規制改革の効果

90年代以降に行われた規制改革によって、2005年度時点で、対象14分野で18.3兆円の利用者メリットがあった

* 利用者メリットは規制改革による価格下落率と需要増加率の合計

《出典：内閣府(2007年3月)》

利用者メリットとは・・・





RIAに対する考え

【規制政策の質の向上と行政の挙証責任の徹底】

- ・規制政策に関するPDCAサイクルの確立
- ・規制の設定等にかかる挙証責任の義務化

2006年度日本経団連規制改革要望
～競争力と活力ある経済・社会の構築に向けて～
(2006年6月20日)



RIAに対する考え

【規制政策の向上のための具体的な施策】

①規制に関する一覧表の作成

法律、政令、省令、告示、通知・通達など

②RIAの早期義務付け

規制の目的、利益と費用の明示、適切な検証

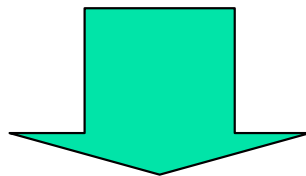


規制の事前評価に対する期待

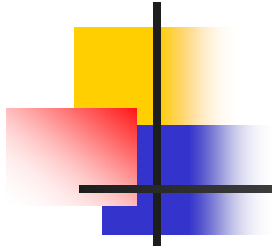
- ①規制の目的・内容・必要性の十分な説明、
意見交換を行う
- ②規制以外の代替案について、広く意見や
提案を募る

規制の事前評価に対する期待

- ③規制の遵守費用の分析にあたっては、規制を受ける側の意見を取り入れる
- ④定期的に事後評価を実施する



効果的にPDCAサイクルを行うことで
より低負担・高効果の規制へ



ご清聴ありがとうございました